

# 家庭科年間指導計画

## 第5学年

### 学習目標

- (1) 衣食住や家族の生活などに関する実践的・体験的な活動を通して、家庭生活を支えているものが分かり、家庭生活の大切さに気づくようにする。
- (2) 製作や調理など日常生活に必要な基礎的な技能を身につけ、自分の身の回りの生活に活用できるようにする。
- (3) 自分と家族などとのかかわりを考えて実践する喜びを味わい、家庭生活をよりよくしようとする態度を育てる。

### 授業の工夫

児童が家庭科の学習は、「楽しいもの」「役に立つもの」という実感を持つことができるような授業を心がけていきたいと思ひます。そのために身近な問題を取り上げるとともに、縫うことの実習や調理実習など、実践的・体験的な活動を多く取り入れていきます。特に、5年生の家庭科の学習では、基礎的・基本的な技術の習得が大きな比重を占めるので、多様な活動を繰り返しながら確実に力をつけさせてきたいと思ひます。また、栄養教諭とも連携し、今まで食育で培ってきた力を学習に生かせるように支援してきます。

### 年間授業計画

月	単元名	時数	
4	1. 見つめよう！家庭生活 家庭の仕事を見つけよう できる仕事をふやそう くふうして仕事を続けよう	20	【評価の観点】 【家庭生活への関心・意欲・態度】 衣食住や家庭の生活について関心を持ち、家庭生活をよりよくするために進んで実践しようとする。  【生活を創意工夫する能力】 家庭生活について見直し、身近な生活の課題を見つけ、その解決を目指して考え、自分なりに工夫する。
5			
6			
7	2. めって！使って！楽しい生活 暮らしの中の布製品をさがそう 作り方を調べよう 楽しく作ってたくさん使おう	12	【生活の技能】 衣食住や家庭生活の生活に必要な基礎的な技能を身につけている。  【家庭生活についての知識・理解】 衣食住や家族の生活に関する基礎的な事項について理解している。
9			
10			
11	3. 料理って楽しいね！おいしいね！ 1日の食事を調べよう 簡単な調理をしよう なぜ食べるのか考えよう	13	【評価の方法】 単元ごとのテストや制作物を中心に、製作・実習の時の態度、授業中の発表や態度など普段の学習の様子を加味して評価します。
12			
1	4. くふうしよう！かっこいい生活 身の回りのものを見直そう 身の回りをきれいにしよう 不要になったものを生かそう 品物の買い方を考えよう	15	
2			
3			
年間授業時数		60	